

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名 よりよい学びを保障するための学習支援の在り方

質問 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

「小平市の教育」には、特別支援教育の基本理念として「すべての子どもたちが生き生きと育つ小平へ」の実現を目指して「地域で育み、支える関係づくり、一人一人の特性に応じたつながりのある指導・支援、豊かな学びを実現する環境整備を行い、ライフステージに応じた多様で一貫した支援を推進する」と明記しています。この理念の実現のためには、個別の教育的ニーズのある児童生徒に対して、自立と社会参加を見据えて最も的確に指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要です。

現在、市立小中学校の通常学級に在籍する特別な指導を必要とする児童生徒については、特別支援教室や難聴・言語障害の通級指導学級があり、日本語の使用に著しい困難を有する児童生徒に対しては日本語指導が行われ、それぞれのニーズに応じ子どもたちの力を発揮できるよう個別の支援、指導を行っています。しかしながら、特に日常の多くを過ごす通常学級での充実した支援をしていくことが必要であり、学習補助員が配置されていますがその人員は十分とは言えません。担任を補佐する役割を持つ学習補助員の適切な配置は不可欠です。また、補助に入る人は、サポートする子どもたちの特性について正しい知識を持ち、最適な支援を行えるよう研修を行い、適時、学習内容や支援内容の見直しをすることが必要だと考えます。

以下、多様な子どもたちがともに学ぶための、通常学級での学習補助員の取り組み及び市の見解について伺います。

1. 特別な支援を必要とする子どもたちが、通常学級で学習することの意義について市の見解は。
2. 学習補助員の役割についてお示しください。
3. サポートを必要とする児童生徒への学習補助員の配置の基準はありますか。
4. 学習補助員を配置する時間数や人数はどのように決定していますか。
5. 学習補助員の募集や選定、研修はどのように行っていますか。
6. 支援を行う児童生徒の情報や支援内容について、学習補助員にはどのように知らされますか。
7. 学習補助員同士の意見交換や情報交換ができる場はありますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第 57 条第 2 項により通告します。

2023 年 11 月 15 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 柴尾 ひろみ

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)